



## 半数体精子細胞特異抗体 TRA54

免疫動物：ラット

モノクローナル抗体 精製 IgM

73-001

50 µg

73-002

250 µg

精子形成過程には、多くの特異的分子が発現している。TRA54 は半数体精子細胞に発現し、また、副精巣から分泌され、精子に結合する糖鎖を認識するモノクローナル抗体である(1, 2)。

TRA54 を用いた組織のウェスタンブロッティングでは、精巣にのみ反応し、85 kD、190 kD、および 200 kD 以上の分子量のタンパク質が検出される(図1)。また、免疫染色も可能である(1, 3)。

TRA54 は、大阪大学微生物病研究所西宗義武教授らのグループによって、マウス精巣の精巣抽出液をラットに免疫し得られたハイブリドーマより単離された(1)。

本品はTRA54 をヌードマウスの腹水へ注射し、その腹水から IgG を精製したものである。

### 用途

- 1) ウェスタンブロッティング
- 2) 免疫組織染色

性状： PBS (0.15M NaCl, 10mM リン酸ナトリウム緩衝液(pH7.2)), 50% Glycerol,

濃度： 1.0 mg/ml

保存： 4 (長期保存の場合は-20 )

### 文献

1. Pereira LAVD, et al. Int. J Androl. 21, 34-40 (1998)
2. Arrotéia KF, et al., Androl. 25, 914-921 (2004)
3. Ventelä S, et al. Mol. Biol. Cell. 14, 2768-2780 (2003)

図1 TRA54 を用いたいろいろな組織のウェスタンブロッティング  
5,000 倍希釈で使用

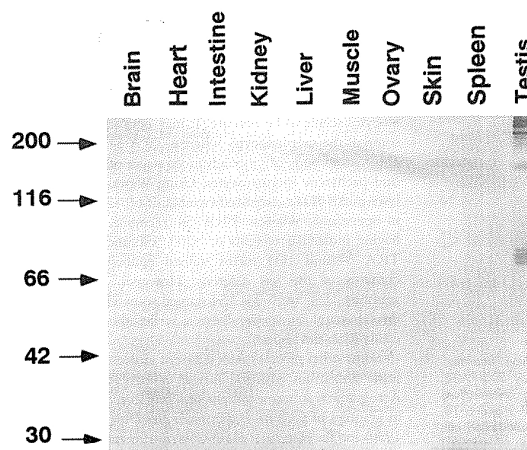


図1